

政治学教育における学士力の考察

【到達目標】

1. 権力、正統性、国家(政治共同体)などの政治学の基本概念とその歴史を理解できる。

【コア・カリキュラムのイメージ】

政治学概論(入門)、政治理論、政治思想史など

【到達度】

- ① 政治的諸概念について論理的に説明し、その歴史的背景を理解している。
- ② その概念を使って現実の政治現象を説明できる。

【測定方法】

- ①は、択一式を含む筆記試験などにより、確認する。
- ②は、論述式の筆記試験、レポートなどにより、確認する。

【到達目標】

2. 政治社会の制度的仕組み、現実の政治現象を動的・比較的・歴史的な視点から理解できる。

【コア・カリキュラムのイメージ】

行政学、各国政治史、外交史、政治過程論、政治制度論、国際政治、国際政治史、比較政治、地域研究など

【到達度】

- ① 事象についての正しい知識を持っている。
- ② 事象間の正確な事実関係を把握できる。
- ③ 資料の扱い方や科学的・客観的な評価スキルを身に付けている。

【測定方法】

- ①は、択一式を含む筆記試験などにより、確認する。
- ②は、論述式の筆記試験、レポートなどにより、確認する。
- ③は、各分野に相応しい測定手法により、確認する。

【到達目標】

3. 政治制度と人間行動の関係について社会科学的な認識を得ることができる。

【コア・カリキュラムのイメージ】

政治意識論、政策・立法過程論、公共選択論、政治社会学、政治分析・調査手法、メディア論など

【到達度】

- ① 制度と人間行動についての正しい知識を持っている。
- ② 実証的資料にもとづいて政治現象を議論できる。
- ③ フィールド調査を企画、実施できる。

【測定方法】

- ①は、択一式を含む筆記試験などにより、確認する。
- ②は、論述式の筆記試験、ディベート、レポートなどにより、確認する。
- ③は、フィールドワーク企画報告書などの作成・提出により、確認する。

【到達目標】

4. 人間の集合的決定と共同での秩序形成・維持を可能ならしめる様々な仕組みについて、基本的理解ができる。

【コアカリキュラムのイメージ】

行政学、民主主義論、政治文化論、安全保障、平和学、NPO・NGO 論、地方自治論、公共政策論など

【到達度】

- ① 多面的な意思決定・価値形成プロセスについて理解している。
- ② 問題解決の切り口を見つけることができる。

【測定方法】

- ①は、論述式の筆記試験などにより、確認する。
- ②は、ディベート、グループディスカッションなどにより、確認する。

【到達目標】

5. 現代の政治社会の諸問題を複眼的に捉え、どのような問題があるのか発見し、その問題を集合的意思決定により解決していく態度を身に付ける。(価値の多様性を理解しつつ、異なる価値観同士の共生の方途を探る態度も含む)

【コア・カリキュラムのイメージ】

少人数演習・ゼミ、ディベート、調査実習、卒業研究など

【到達度】

- ① 社会に出て活躍していける問題発見力、表現力、解決力を身に付けている。

【測定方法】

- ①は、卒業論文、卒論報告会、合評会などにより、確認する。